

関係者のみなさまへ

日本防災士会・新潟県支部 学校防災教育推進部長 古保 和博

新潟市の放課後児童クラブ(ひまわりクラブ)職員防災研修会

中央区ひまわりクラブ職員の防災研修会を実施しました。

対象となる小学校は「沼垂小万代長嶺小・山潟小・笹口小・南万代小・桜が丘小」です。

当該地区は新潟地震で日石の精油基地火災、津波の河川遡上による浸水被害の起きた地域になります。59年前の震災ですので体験した職員も小さかったとのことで、被害状況を記憶している方も数人でした。

今回の研修は地域特性による災害について学び「自分の命と、児童の命をどう守るか」を学んでいただきました。信濃川河口部に位置する場所にあり、地震発生時には数分で津波が到達し、せりあがり現象(新潟市内でもこの地域が顕著)や河川遡上による浸水被害が懸念されます。

旧河川が埋め立てられ道路になっていて、低平地であるため大雨による浸水被害や数キロ上流にある河川氾濫による浸水被害も注意が必要です、ハザードマップを理解し「災害のイメージ」「避難方法」について紹介しました。

児童を預かる職業柄でしょうか大変熱心に学んでおられました。

日時:令和5年7月14日(金) 9時30分~11時30分

対象:中央区ひまわりクラブ(38名)

テーマ:どう守る命

講師:防災士1名 アシスタントと防災士1名

【聴講中】



【避難情報ゲーム挑戦中】